

給食だより

令和5年度
1月号

家庭数

令和6年1月9日

西東京市立栄小学校

栄養士 新井 美有



新年を迎え、気持ちも新たに3学期が始まりました。冬休み中に生活リズムが乱れていませんか？寒くて起きるのがつらい時期ですが、早寝・早起きをし、朝ごはんを食べて元気に登校しましょう。

☆今月の献立から☆

15日(月曜日)★小正月

15日の小正月は、一年の無病息災を願って「小豆がゆ」をいただきます。鏡開きの餅を小豆がゆに加える風習もあります。給食では、ぜんざいを提供します。白玉団子を餅に見立てて、小豆と共にいただきます。

24日～30日★全国学校給食週間

現在では様々な教育的効果が期待される学校給食ですが、もともとはお腹をすかせた子供たちのために、学校で昼ごはんを提供したことが始まりでした。この期間中は、昔懐かしい給食が登場します。タイムスリップした気持ちで、学校給食の歩みを知りましょう。

24日(水曜日)/日本で最初の給食

明治22年山形県の私立忠愛小学校で出された給食は、ごはん、焼き鮭、漬物でした。

26日(金曜日)/昭和30年代献立

昭和30年ごろから、当時価格の安かったくじらが給食に登場しました。食べやすいよう、竜田揚げにして提供します。

29日(月曜日)/防災備蓄米を使って

防災教育の一環として、市より配布された防災備蓄米(アルファ化米)を使用して給食を提供します。家庭でも、防災について見直す機会になればと思います。

30日(火曜日)/昭和40年代献立

昭和40年代には、うどんとスパゲティの中間のような「ソフト麺」が給食の為に開発されました。この日はミートソースでいただきます。



☆子供たちの様子☆



給食委員による、食べ残しを減らそうキャンペーンが12月4日から15日まで行われました。Google Meetや給食放送で積極的に呼びかけられました。

Google Meetでの発信は、総合の授業で食品ロスについて学んだ5年2組の給食委員さんの、栄小の給食の食べ残しの実態を動画で伝えたい！というアイデアから実現したものです。朝の集会でスライドと動画を用いて全校にお知らせをするために、一人一人が自主的に考え、とても一生懸命にPRしてくれました。給食放送での発信は、給食委員さんが毎日、キャンペーンについて呼びかけをしてくださいました。栄小のみなさんにしっかりと伝えることができましたと思います。

2学期になり、1学期より残菜が減りましたが、キャンペーンを通して、しっかり食べることの重要性やごみが減らせること、生産者や作り手の気持ちなどについて考えることのきっかけになったのではと思います。

「おいしい給食をありがとうございます！」と声をかけてくれる児童も多く、とても嬉しいです。

1月給食費の引落とし日

15日(月曜日)

| | | |
|-------|--------|---------------|
| 1・2年生 | 4,370円 | } 手数料 +10円 |
| 3・4年生 | 4,640円 | |
| 5・6年生 | 4,900円 | |

学級閉鎖があった学級は、
別途お便りをご確認ください。



3学期はリクエスト給食を実施予定です！
どうぞお楽しみに♪